

図2 機能別社会保障給付費の構成割合の国際比較

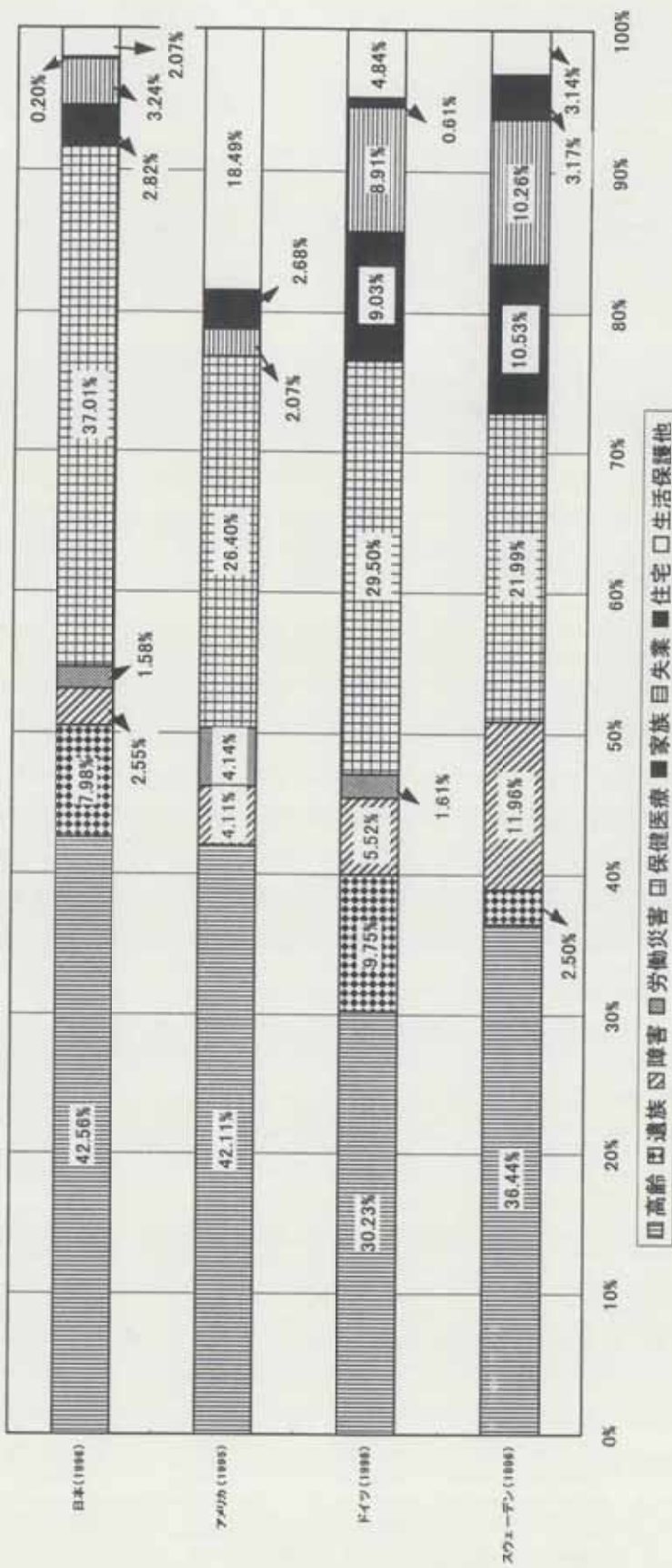


表2 機能別社会保障給付費の対国民所得比の国際比較

国	高齢	障害	遺族	労働災害	保健医療	家族	失業	住宅	生活保護他	給付費合計
日本(1996年)	7.43%	0.44%	1.39%	0.28%	6.46%	0.49%	0.57%	0.03%	0.36%	17.46%
アメリカ(1995年)	6.92%	0.68%	3.68%	0.68%	4.34%	-	0.34%	0.44%	3.04%	16.43%
ドイツ(1996年)	11.39%	2.08%	3.68%	0.61%	11.12%	3.40%	3.36%	0.23%	1.82%	37.68%
スウェーデン(1996年)	16.03%	5.26%	1.10%	-	9.68%	4.63%	4.51%	1.39%	1.38%	44.00%

(注) アメリカは、「遺族」が「高齢」に含まれる。
スウェーデンは、「労働災害」が「障害」に含まれる。

図3 社会保障財源の構成割合の国際比較

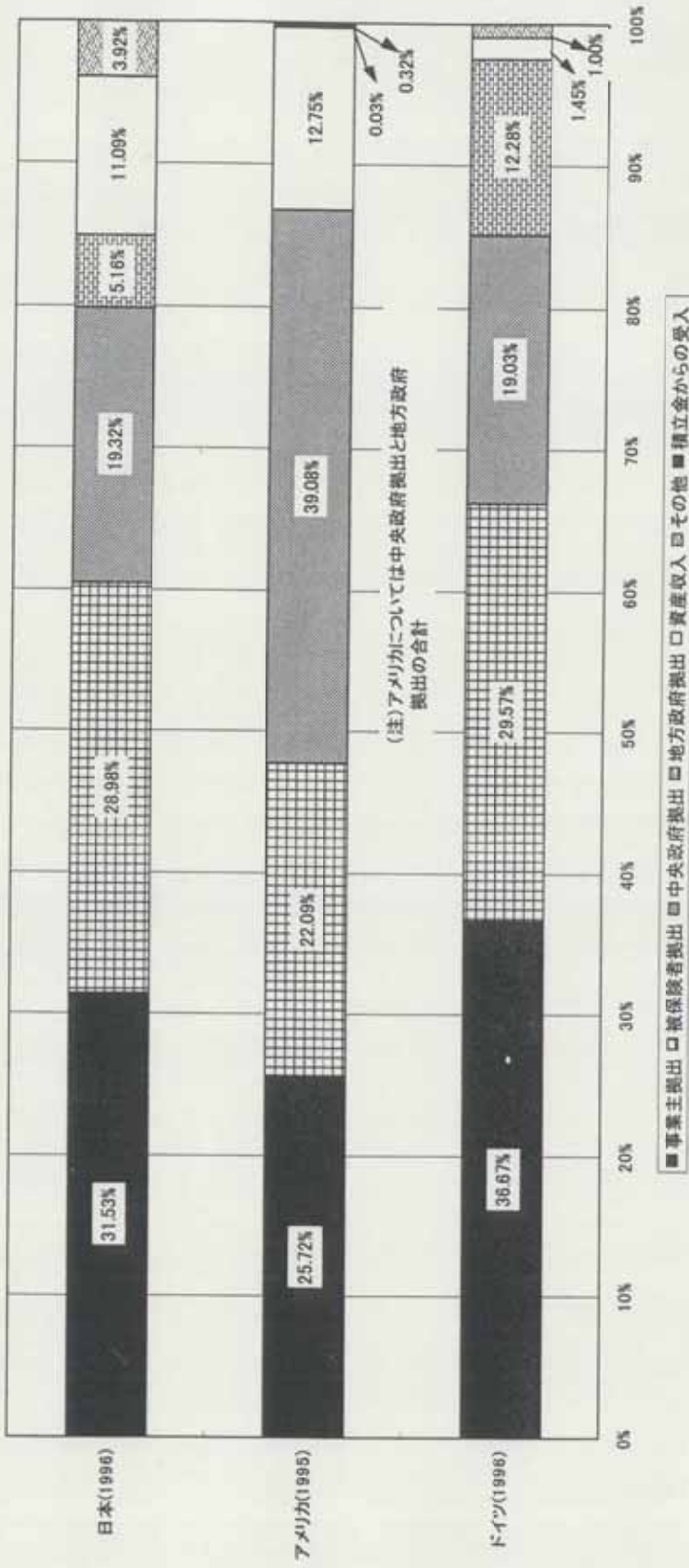


表3 社会保障財源の対国民所得比の国際比較

	社会保険料拠出		税		その他収入		積立金からの収入	収入合計
	事業主拠出	被保険者拠出	中央政府拠出	地方政府拠出	資産収入	その他		
日本(1996年)	7.10%	6.53%	4.35%	1.16%	2.50%	0.88%	-	22.53%
アメリカ(1995年)	5.18%	4.45%	7.87%	0.01%	2.57%	0.01%	0.06%	20.13%
ドイツ(1996年)	14.43%	11.64%	7.49%	4.83%	0.57%	0.39%	-	39.35%

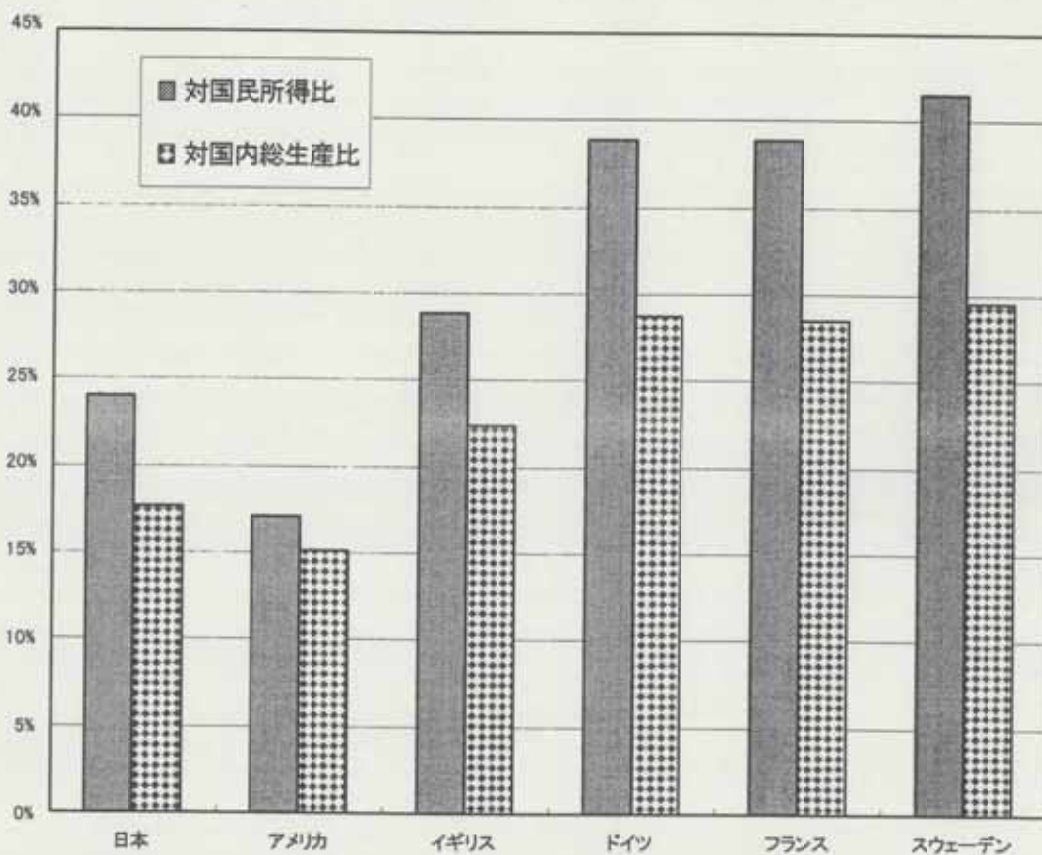
(注)アメリカは一般政府を中央と地方に分離していない。

(参考資料) OECD基準による社会支出の国際比較

OECD 基準による社会支出は、社会保障給付費よりも広い費用を含むものとして集計されている。従って、どの国においてもILO 基準より規模が大きくなっている。その差は主に、施設設備整備費などの直接個人に移転されない費用が範囲に含まれていることによる。

(出所) OECD Social Expenditure Database 2004 (forthcoming)

参考図1 社会支出の対国民所得比及び対国内総生産比の国際比較 (2001年)



参考表1 社会支出の対国民所得比及び対国内総生産比の国際比較 (2001年)

	日本	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス	スウェーデン
対国民所得比	24.02%	17.05%	28.90%	38.83%	38.88%	41.48%
対国内総生産比	17.64%	15.17%	22.35%	28.77%	28.45%	29.50%

(資料) OECD Social Expenditure Database 2004 (forthcoming)
国民所得及び国内総生産については、表1 (p. 37) と同じ。

参考図2 政策分野別社会支出の構成割合の国際比較 (2001年)

